

報告（３） 令和７年度慢性腎臓病（ＣＫＤ）対策の取組について

１ 腎疾患対策普及活動事業

腎疾患の予防、重症化防止の知識を県民に普及啓発することを目的として、医療講演会及び相談会を特定非営利活動法人神奈川県腎友会に委託し、年度内に２回開催する。令和７年度は次のとおり開催を予定。

	第１回	第２回
日 時	令和７年１０月１１日（土）	令和７年１２月７日（日）
場 所	けやき会館 ２階大研修室 （相模原市）	サニープレイス座間 多目的 室（座間市）

２ 腎疾患対策研修事業

慢性腎臓病（ＣＫＤ）の予防や重症化防止及び透析導入の防止を目的として、特定非営利活動法人日本腎臓病協会及び神奈川県医師会在宅医療トレーニングセンターとの共催で、医療従事者向けの研修会を年度内に２回開催する。令和７年度は次のとおり開催を予定。

第１回 ※開催中止	
日 時	令和７年９月１８日（木） １８時３０分～１９時４５分
開催方法	オンライン開催（ウェビナー）
講 師	聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 教授 櫻田 勉 先生 医療法人社団緑成会横浜総合病院 薬剤部 係長 稲垣 和幸 先生

第２回	
日 時	令和８年１月２９日（木） １８時３０分～２０時００分
開催方法	オンライン開催（ウェビナー）
講 師	地方独立行政法人市立大津市民病院 内科診療部長（腎臓内科部門）／血液浄化部診療部長 中澤 純 先生 医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター センター長 日高 寿美 先生

3 リーフレットの作成・配布

診療連携を促進するため、腎臓専門医への紹介の基準、糖尿病や高血圧等の患者に対する腎機能低下の予防方法、腎機能に影響する薬などについて啓発を行うことを目的としたかかりつけ医向けリーフレットを作成している。令和7年度中に改定を行い、配布を予定している。

4 診療連携の推進

令和7年度から循環器病CKD重症化予防事業を開始。市町村の特定健診・レセプトデータから健診ハイリスク者及び治療中断者を抽出し、市町村へデータ提供を行うとともに、市町村が行う受診勧奨へ支援を行う。

5 その他

- 慢性腎臓病（CKD）の疾患啓発
- 各種調査
 - ・ 人工腎臓保有状況等調査
本調査に合わせ、各市町村の原疾患別新規透析導入患者数を調査。
また、精神疾患を有する患者の透析治療における課題に関するアンケートを実施。
 - ・ 神奈川県腎臓専門医リストの更新調査
- 県ホームページによる普及啓発
- 慢性腎臓病（CKD）に係る講演会等へ県後援